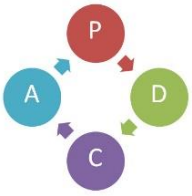
大津校舎通信　学校状況のお知らせ

令和元年１１月号
山口県立大津緑洋高等学校

気が付けば今年も残り１か月となりました。年の初めに立てた目標やその達成に向けた取組を振り返る季節です。自身の目標だけでなく、学校業務においても、学期毎に振り返ることは大切です。これまで取り組んできた様々な業務の進め方やその効果について評価し、次の活動に向けて改善しながら組織的に取り組んでいきたいと思います。



山口県高校生英語ディベート大会　優勝・準優勝！
→　第１４回全国高校生英語ディベート大会出場！

１０月２７日（日）に、宇部高校を会場として山口県高校生英語ディベート大会が開催されました。本大会は第１４回全国高校生英語ディベート大会の予選を兼ねたもので、論題は「日本国は、残業を含めた週当たりの最長平均労働時間を、（Ｅ．Ｕ．にならい）４８時間に制限すべきである。是か非か。」でした。

大会に向けて、部員全員で様々な視点から情報収集を行い、分析しながら論を立てるなどの準備を重ねた結果、決勝戦では大津緑洋高等学校Ａチーム対大津緑洋高等学校Ｂチームの顔合わせとなり、Ａチーム優勝、Ｂチーム準優勝という素晴らしい戦績を上げ、全国大会出場枠を獲得しました。

【大会の様子】

現在は、１２月２５日（水）・２６日（木）に群馬県で開催される全国大会に向けて、部員一丸となって準備を重ねているところです。

「長門学　金子みすゞ講演会」！

本年度の長門学（長門の歴史や伝統文化等を学ぶ活動をとおして、地域に対する理解を深め、地域を愛する心を育むことを目的としています。）では、ＫＲＹ山口放送の御協力の下、金子みすゞさんの詩の映像化に取り組んでいます。映像化に取り組むに当たり、テーマとする詩に込められている思いやその背景を学ぶため、１０月２９日（火）に金子みすゞ記念館 館長 矢崎節夫様から金子みすゞさんの詩の魅力について御講演いただきました。生徒は本講演で学んだ新たな視点を基に、フィールドワークに出かけ、地域の魅力を再認識することができました。

現在は、これらの学びを生かして、ＫＲＹ山口放送の方に技術協力をいただきながら、映像化に取り組んでいるところです。完成後は、発表会を行い、ＫＲＹ山口放送でも放映される予定です。放送日程が決まり次第、ＨＰでお知らせします。

【講演の様子】

薬物乱用防止教室！

１１月７日（木）長門警察署 生活安全課 倉田慎也様を講師にお迎えし、薬物乱用防止教室を行いました。薬物は「人の心と体、生活をむしばむもの」、「高校生も関係の無い話ではない」、「一度使うと、止めることが難しい」などについてＤＶＤの視聴とお話を交えて分かりやすく御講演いただきました。

覚せい剤は言葉巧みに、そして、様々な形で近づいてきます。きっぱりと断るためには薬物に対する正しい知識を身に付けておくことが大切です。今日の学びを忘れることなく、自分の身をそして友人の身を確実に守ってほしいと思います。

【講演の様子】

日本財団主催「海と日本プロジェクト」！

「海と日本プロジェクト」に参加している全国７校が、１１月９日（土）・１０（日）に東京の「日本百貨店しょくひんかん」に会して、取組の発表と開発した商品のＰＲ及び販売会を行いました。その結果、「グッドデザイン賞（パッケージ及びネーミング）」、「いちばん売れたで賞」に輝きました。

【開発商品の PR の様子】

第 99 回全国高等学校ラグビーフットボール大会 山口県予選大会決勝戦！

１１月１７日（日）に長門市俵山スパスタジアムで第９９回全国高等学校ラグビーフットボール大会山口県予選大会決勝戦が行われ、「走れ・タックル for all」をチームスローガンとして花園出場をかけて山口高校と戦いました。

【決勝戦の様子（赤のﾕﾆﾌｫｰﾑ：大津緑洋）】

応援側も参加した生徒や保護者の方、地域の方とともに、生徒会が作詞作曲した「ラグビーソウル」を熱唱しながら勝利を願いましたが、接戦の末、９対１４で惜しくも敗れました。試合後、主将を務めてきた松井君が、これまで自分たちを支えてくださったことへの感謝の気持ちと後輩に託す思いを述べた後、深い礼をいつまでも続けている姿に、部活動は人間教育の場だと改めて実感しました。

ＰＤＡ山口県公立高校即興型ディベート交流大会！

１１月１６日（土）に山口高校を会場としてＰＤＡ山口県公立高校即興型ディベート交流大会が開催されました。論題は、当日、発表されるため、日々の経済や世界情勢に対する意識の高さや英語力が問われる難易度の高い大会です。本校は県内の強豪校１４チームを相手に、見事２位と４位に入賞しました。

【大会の様子】